

大原社会問題研究所五十年史

III 本格的事業の展開から東京移転まで〔一九二三～三六年〕

談話会開かる

なおこの年五月一五日の委員会で、月次講演会の外に、所長の発案で研究所主催の「談話会」を開催することがきまり、九月より実施することとなった。これは時事的なトピックについてその都度適当と思われる人を招聘して談話をしてもらい、それを中心に質疑討論を行う会で、聞き手には主な所員のほかにその時々話題により適宜所外の人を選定招待することにした。その第一回のテーマに京大事件をとりあげる予定であったが、種々な都合で長谷川如是閑氏の「思想問題」に変更された。この席上、長谷川氏と佐々木惣一博士との間に京大事件に関して論戦が交され、活発な談話会となった。談話会の話題と講演者は次の通りである。

談話会

第一回	一九三三年九月一六日	思想問題	長谷川万次郎
第二回	一〇月二一日	米穀問題について	上山満之進
第三回	十一月二五日	五・一五事件について	清瀬一郎
第四回	一九三四年一月二〇日	スターリンとスターリニズムについて	布施勝治
第五回	二月一九日	国際労働会議について	米窪満亮、菊川忠雄
第六回	五月二四日	現下の通商問題について	佐藤善郎
第七回	七月三日	ドイツのモラトリアムについて	田中鉄三郎
第八回	九月二〇日	第一八回国際労働会議について	鈴木悦次郎
第九回	一〇月二二日	学校建築問題について	片岡安
第一〇回	十二月三日	交通問題	小林一三
第一一回	一九三五年二月五日	米国における産業復興運動	白川威海
第一二回	三月八日	天理教特にその社会的側面について	上原義彦
第一三回	四月九日	新興ドイツの印象	住谷悦治
第一四回	五月二一日	最近の銀問題について	大島堅造
第一五回	六月二五日	布哇問題について	井上吉次郎
第一六回	一〇月一日	解雇手当問題	寺島四郎
第一七回	十二月一四日	労働立法の将来	鮎沢巖
第一八回	一九三六年三月六日	総選挙と無産政党	田万清臣、杉山元治郎、川村保太郎、水谷長三郎
第一九回	四月二八日	中小商工業問題	目崎憲司
第二〇回	五月二八日	増税問題について	阿部賢一
第二一回	七月九日	国民革命より今日まで	大塚虎雄

法政大学大原社会問題研究所五十年史

発行 1970年11月

編・発行法政大学大原社会問題研究所

前のページ ← 法政大学大原社会問題研究所五十年史【目次】 → 次のページ

研究活動・刊行物 OISR.ORG全文検索

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)